

報 いしおか

7月号
第117号
毎月1回
30日発行

発行所 石岡市役所
石岡市大字石岡408番地
電話(代表) 2135番
人口と世帯(7月1日現在)
世帯数 7,829世帯
人口 男女計 17,158人
18,804人
35,962人

市民生活

ことしも二十一日から八月二十日まで、自然に親しむ運動が行なわれます。海や山へ出かける人は、最近非常に多くなっています。施設が荒れたり、施設がこわされたり、これも台なしです。自然も台なしです。みんなの山、みんなの海ということ、をだれもが考えたものは、ありません。

食中毒の多い季節です。食中毒は一般家庭でおこるものが意外に多く発生数のおよそ六〇%、死亡数ではおよそ八〇%を占めています。ちよつと面倒とは思つても一回の食事で食べられるだけの量を調理することが何よりです。

消防の退職報償金条例など

十四議案を審議 第二回定例会市議会

市議会第二回定例会は六月二十六日から二日間行なわれ、この定例会には、国民健康保険条例の改正、非常勤消防団員の退職報償金支給条例の制定、昭和三十九年度一般会計計補正予算、市助役の選任など報告三件、議案一四件、請願一件が上程され、特別職の職員で非常勤のもの(市議会議員)の報酬及び費用弁償に関する条例改正案が議決の結果、否決されたほかは、全議案が原案どおり可決されました。可決された主なものは次のとおりです。

国民健康保険を改正

国民健康保険事業は、給付内容の改善や地域差の撤廃に伴い、その平準化による医療費の自然増嵩などにより、保険料率が次のように改正になります。

①十五年以上二十年未満
▽団長五万円 △副団長四万円
▽分団長、副分団長、班長
三万五千元 △団員三万円
②二十年以上三十五年未満
③三十五年以上

非常勤消防団員に退職報償金を支給

非常勤の消防団員に退職報償金が支給されることになりました。

退職報償金は、消防団員として十五年以上勤務したものに、勤務年数や階級に応じて支給されます。

①十五年以上二十年未満
▽団長五万円 △副団長四万円
▽分団長、副分団長、班長
三万五千元 △団員三万円
②二十年以上三十五年未満
③三十五年以上

特別職の報酬等審議会を設置

特別職の報酬などの額について審議するために、特別職報酬等審議会を設置することになりました。

この審議会は、市議会議員や市長、助役、収入役など特別職の報酬額に関する条例を議会に提出する際、市内の公共的団体などの代表者、その他住民のうちから市長が任命した一〇名の委員から意見をきいて報酬額を定める。

一、九一七万円の追加

国民健康保険の負担構造の改善について要望決議

この定例会で、議員提案により次のとおり決議しました。

現在の国民健康保険の負担構造は、国民健康保険の適正な標準を国民健康保険法に基づき、標準税率を速やかに検討改善せられるよう要望する。

加予算 一般会計

この定例会で審議可決された本年度市の一般会計才入才出追加更正予算は、追加額一千九百七十八万八千円で、本年度一般会計予算総額は三億八千四百七十七万一千円になりました。

追加更正予算の主な内容は
▽議会費 八万三千円増
▽総務費 一五三万一千円増
▽民生費 一三九万七千円増
▽衛生費 二二万八千円増
▽土木費 一四三万九千円増
▽教育費 二八万八千円増

国民健康保険事業の現況

国民健康保険は、いまや国民生活に不可欠のものとしてその中に深く根をおろし、その重要性は日ごとに高まり、医療保障の大きな柱とされています。

市の国民健康保険事業も、昭和二十四年に発足し、遂次改善を加え、現在は世帯主の全疾病に対する七割給付を実施しており、さらに国保の財政状況を安定させながら、家族の七割給付(現在は五割給付)を実現へと、給付改善の準備をすすめており、国民健康保険も役に立つ保険に成長しています。

医療費支出が伸び、保険料の引上げが避けられず

昭和三十八年度においては前年度に比し医療費の支出がとみに増加の傾向をみせ、とくに三十八年十月から世帯主

に対する七割給付が実施されたことなどから医療費の支出が予想以上に上昇し、昭和三十九年度においては、さらに世帯主七割給付の平準化、医療費地域差撤廃の平準化等の影響から医療費支出が一層増加することが見込まれるので、当然保険料の引上げは必要となつたのであります。

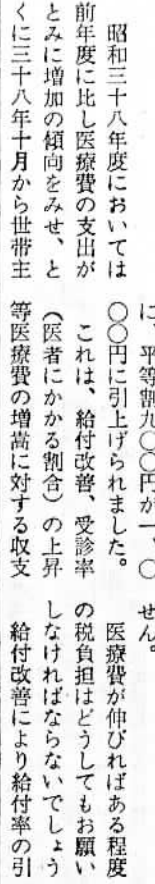
保険料は、ここの改正で所得割が百分の一・四でありましたが百分の二・三に、均等割が三七〇円から四四〇円に、平等割九〇〇円が一、〇〇〇円に引上げられました。

これは、給付改善、受診率の税負担はどうかという点に医療費の増嵩に対する収支

者にかつた場合の給付が大巾に拡大され、給付内容がよくなつてきて、つまり役に立つ保険になつてきたと云えます。

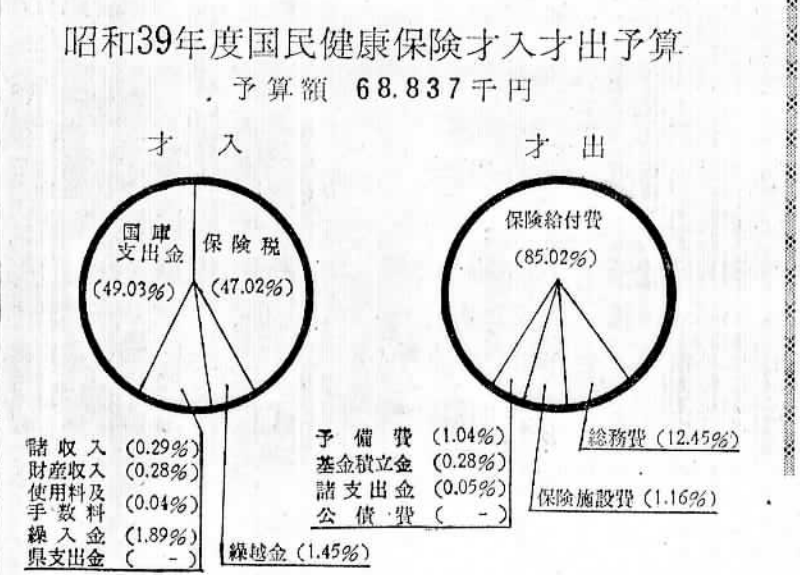
国民健康保険は相互扶助、共済のうらわしい精神が柱であることをご理解くださつて納税には今後一層のご協力をお願いいたします。

昭和三十九年度国民健康保険才入才出予算
予算額 68,837千円



昭和39年度国民健康保険才入才出予算

区分	課税標準	昭和38年	昭和39年
所得割	総所得金額一基礎控除(90,000円)	1.4/100	2.3/100
資産割	土地、家屋に係る固定資産税額	15/100	15/100
被保険者均等割	被保険者1人当り	370円	440円
世帯別割	1世帯当り	900円	1,000円



商業高校第一期工事が完成

ことしの四月に開校した県立石岡商業高等学校の新校舎建設第一期工事がこのほど完成、かり住いの石岡一高から七月六日に移転しました。

完成した校舎は、鉄筋三階建九教室で延べ三七六坪敷地面積は約一六、〇〇〇坪あります。

第二期工事は実習教室など三三六坪で、八月から着工の見込みです。

写真は第一期工事で完成した石岡商業高校校舎

助役に 大山氏を選任

市助役補任倉蔵氏は病氣のため静養中でしたが、六月二十日付で退職、後任に前助役大山要蔵氏が第二回定例会市議会の同意を得て選任されました。

助役 大山要蔵
明治32年11月17日生
石岡市大字東大橋八三九

皇宮護衛官募集

願書受付 8月15日～9月5日
受験資格 (1) 昭和16年4月2日から昭和22年4月1日までの間に出生の方
(2) 学歴は問いません
その他詳細は市役所総務課にお問合せ下さい。

自衛官募集

7月1日～9月30日
資格 18～25才の男子
選考 試験及び身体検査
俸給 11,400円 ほかに各種手当
志願手続 市役所市民課または自衛隊茨城地方連絡部(水戸)までお申出ください

8月の納税

第2期 市県民税
納期は 8月31日限りです

